

経 営 状 況 報 告 書

令和 7 年度 事業報告

令和 8 年度 事業計画

豊橋ステーションビル 株式会社

I 令和7年度 事業報告

1 事業の経過及びその成果

令和7年度は、引き続き安全・安心な駅ビル事業運営を実現すべく、防火防災・食品衛生等に係る安全管理に取り組み、大きな事故もなく事業運営を行うことができました。また、豊橋駅前地区の活性化に寄与するため、地元団体の活動等に積極的に協力するとともに、「豊橋まちなか未来会議」への参画、地元事業者との連携による「すてきマーケット」等の催事も開催しました。

米国の関税政策の影響による物価上昇など厳しい経営環境の中、営業収益を確保するため、地元事業者が参加した地域連携イベント「すてきマーケット」や「負けヒロインが多すぎる！」の関連イベントを実施しました。また、地元企業とのコラボ商品の販売イベントなどのさまざまな販売促進施策を実施するとともに、魅力的なテナントの誘致に努め、カルミア本館3階には10月にnatural mist Class、4階には11月にAXIV ACADEMY本館、Workman Colors及びDr.Stretch、12月にレンタルスペースを開業させました。

カルミア本館においては、全体的に堅調に推移し、売上高は前年比102.3%、在来線改札内店舗は、鉄道利用客の動向に沿って前年比105.4%となり、合計の店舗売上高は75億35百万円（前年比102.7%）となりました。

経費面では、人件費、修繕費、構内営業料の増加や物件費の減少等の要因により、営業費用は12億64百万円（前年比105.6%）となりました。

結果、営業収益は12億37百万円（前年比99.8%）、営業利益は△26百万円、経常利益は△22百万円となり、当期純利益は△60百万円となりました。

Ⅱ 令和7年度 決算報告
貸 借 対 照 表
(令和8年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	368,351	流 動 負 債	703,322
固 定 資 産	(1,951,983)	固 定 負 債	521,180
有形固定資産	1,947,673	負 債 合 計	1,224,503
無形固定資産	354	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	3,955	株 主 資 本	(1,095,831)
		資本金	100,000
		資本剰余金	1,036,999
		利益剰余金	(△41,168)
		利益準備金	13,920
		その他利益剰余金	△55,088
		純 資 産 合 計	1,095,831
資 産 合 計	2,320,334	負債及び純資産合計	2,320,334

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		1,237,683
売上原価		949,353
売上総利益		288,330
販売費及び一般管理費		315,228
営業利益		△26,897
営業外収益		6,095
営業外費用		1,962
経常利益		△22,764
特別損失		36,964
税引前当期純利益		△59,729
法人税、住民税及び事業税	977	
法人税等調整額		
当期純利益		△60,706

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本						純資産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰 余 金			株 主 資 本 合 計	
		その他 資 本 剰余金	利 益 準 備 金	そ の 他 利益剰余金	利 益 剰余金 合 計		
				繰越利益 剰 余 金			
令和7年4月1日残高	100,000	1,036,999	13,920	5,617	19,537	1,156,537	1,156,537
当事業年度中の変動額							
当期純損失				△60,706	△60,706	△60,706	△60,706
当事業年度中の変動額合計	—	—	—	△60,706	△60,706	△60,706	△60,706
令和8年3月31日残高	100,000	1,036,999	13,920	△55,088	△41,168	1,095,831	1,095,831

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

Ⅲ 令和８年度 事業計画

1 方針

- (１) お客様、テナント様に、安心かつ信頼してご利用いただける施設を目指す
- (２) 地域のお客様に選ばれる施設を目指す
- (３) グループ連携による業務効率化を図る
- (４) 社員が働きやすく、働きがいを実感できるよう、職場風土を継続的に変革する

2 主要施策

- (１) 収益向上及び利益確保
- (２) 地域貢献（JR東海グループ、他社及び地元との連携）
- (３) 設備維持管理（建物老朽化対策）
- (４) 安全管理及び経営基盤の強化

Ⅳ 令和８年度 収支予算

(令和８年４月１日から令和９年３月31日まで)

(単位：千円)

	予 算 額	前年度予算額	増 減
営業収益	1,248,739	1,209,171	39,568
営業費用	1,244,673	1,205,020	39,653
営業利益	4,066	4,151	△85
営業外収益	125	120	5
営業外費用	2,160	720	1,440
経常利益	2,031	3,551	△1,520
特別利益	—	—	—
特別損失	46,800	41,610	5,190
税引前純利益	△44,769	△38,059	△6,710
法人税等	977	977	0
法人税等調整額		△2,838	2,838
当期純利益	△45,746	△36,198	△9,548

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。